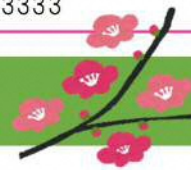


輝く高台に向けて

発行：牧之原市 IC 北側土地区画整理準備組合
問合せ：(事務局) 牧之原市 産業経済部 新拠点整備室
TEL：0548-23-3333

ご あ い さ つ



春の風が心地良い季節となりました。地区の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

牧之原市 IC 北側土地区画整理準備組合は、設立1周年を迎え、これまでに総会を2回、役員会を10回行い、約180人の地権者と話し合いを持ちながら、まちづくりを進めています。

まちづくりにあたっては、大変な苦労もあると思いますが、この地域の未来のため、『一步前へ！』進んでいくことが大切だと考えています。

この機会をチャンスとして、新しい地域づくりを考えていきましょう！
地権者をはじめ、地域の皆様のご協力を是非ともお願いいたします。



▲牧之原市 IC 北側土地区画整理準備組合 鈴木会長

土地区画整理事業の施行地区の測量・地質調査を実施！

昨年12月から、土地区画整理事業の施行地区において、「地区界測量調査」と「ボーリング調査（地質調査）」を実施しています。



▲地区界測量の立会の様子



▲測量調査



▲ボーリング調査

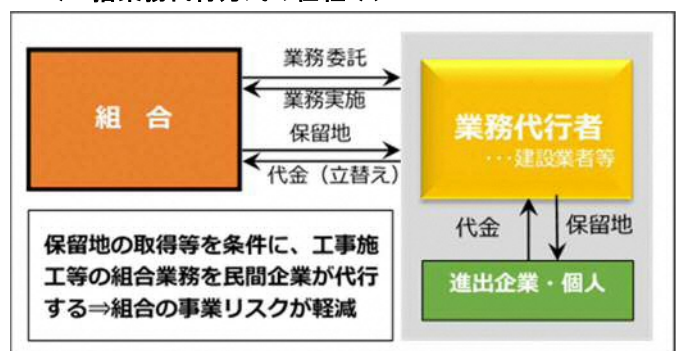
一括業務代行予定者の募集に向けて検討中！

第2回総会では、本地区のまちづくりを安全かつ確実に進めていくために、一括業務代行予定者の募集・選定を進めていくことを決定しました。

現在、建設会社やコンサルタントへのヒアリング調査、関係団体や専門家などとの意見交換を行い、募集内容や手続きの詳細を固めているところです。

総会でご報告したスケジュールからは遅れていますが、より適正・円滑に募集を行い、まちづくりを共に検討する、優良な民間事業者を選定していきたいと考えていますので、ご理解をお願いいたします。

＜一括業務代行方式の仕組み＞



土地区画整理事業の実施地を視察！

昨年12月25日(月)に準備組合役員は、本地区が目指すまちづくりの将来像と似た土地区画整理事業が実施された、東京都日の出町の「三吉野桜木地区」と神奈川県海老名市の「海老名駅西口地区」を視察しました。

【視察先①】三吉野桜木地区

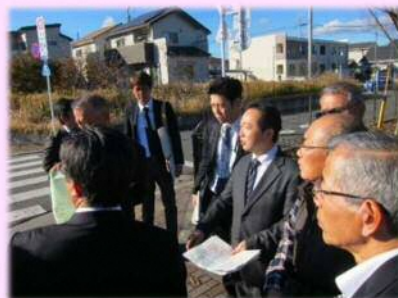
地権者がまとまって、大規模商業施設を誘致！

土地区画整理事業と合わせて、地区の権利者と行政、企業が一体となり、大規模商業施設の誘致に成功した事例です。

大規模商業施設を核に、戸建住宅を中心とした土地利用が図られ、緑が多く、快適な居住環境が形成されています。

また、圏央道日の出ICに近接しており、東京都内をはじめ埼玉や山梨からも多くの来街者があり、まちに活気が見られています。

▼現地視察の様子



<地区情報>

- 地区面積：約 28.9ha
- 地権者数：約 230人
- 総事業費：約 31.5億円
- 事業期間：H18～H21



▲大規模商業施設



▲戸建住宅地



▲公園

【視察先②】海老名駅西口地区

海老名駅に隣接、圏央道海老名ICに近接する地区であり、大規模商業施設を核とした住・商複合型の土地利用が進められています。

大規模商業施設は海老名駅に直結しており、平日・休日とも多くの利用者が賑わいを見せています。

また、大規模マンション開発など、駅周辺のまちづくりも現在進められています。

<地区情報>

- 地区面積：約 15ha
- 地権者数：約 90人
- 総事業費：約 54億円
- 事業期間：H24～H27



▲大規模商業施設



▲海老名駅西口中心広場



▲大規模商業施設西側の歩行空間